

呼吸器外科 臨床研修プログラム

1. 目標

包括目標(Goal)

肺疾患患者を対象とした基本的診察技能を用いて、家族・患者に配慮した診療を実施し、担当患者の術前・術後管理、治療法を上級医の指導の下に実施することができる。

個別目標 (Objectives)

1. 肺疾患患者の身体診察を行い、カルテに記載することができる。
2. 担当患者の情報（バイタルサイン、検査所見）を活用して症例呈示ができる。
3. 担当患者の現在の問題点を抽出し、解決策を提案することができる。
4. 患者の呼吸状態を評価して、適切な呼吸管理（酸素投与量、投与方法）ができる。
5. 患者及びその家族に対して、上級医の同席下で、適切な態度を示しながら分かりやすく説明し、同意を得ることができる。
6. 指導医の指導のもとで手術（肺部分切除術、局所麻酔下生検術、気管切開術など）を執刀できる。（原則2ヶ月研修時）

2. 方略

1. 毎日の病棟報告において、担当患者のプレゼンテーション、病態のアセスメント、治療方針の提案を行う。（プレゼンテーション方法は別記載を参照）
2. 四外科縫合結紮トレーニング（研修開始1週目に受講）
3. レントゲンレクチャー（研修開始1週目に受講）
4. 治療計画（呼吸管理、抗生剤投与などの提案を含む）（on the job training）
5. 動脈血ガス採血、血管確保（on the job training）
6. 胸腔ドレーンの挿入・管理・抜去（on the job training）
7. 気管支鏡検査（on the job training）

呼吸器外科 臨床研修プログラム

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
集合時間	8:00	8:00	7:30	8:00	8:00
場所	医局	医局	医局	医局	医局
午前	教授回診・カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス		カンファレンス
	手術・病棟勤務	手術・病棟勤務	手術・病棟勤務	病棟勤務	手術・病棟勤務
午後	手術・病棟勤務	手術・病棟勤務	手術・病棟勤務	病棟勤務	手術・病棟勤務
	気管支鏡検査		気管支鏡検査		気管支鏡検査
	呼吸器合同カンファレンス	グループ回診	グループ回診	グループ回診	准教授回診

病棟：B棟5階

医局：研究棟5階

※なお、進路希望に応じた研修内容や目標設定の変更は、相談可能である。

3. 評価

1. EPOC 2 で評価（形成的評価）
2. 手術症例レポート（研修終了要件に含まれている）

4. 指導医（指導医養成講習会を受講した医師）

佐藤雅美、上田和弘、狩集弘太、横枕直哉、永田俊行、前田光喜、青木 雅也、武田亜矢、梅原正